

長野県シェアリングネイチャー協会 会報 第99号 2025年10月15日発行 発行人/春日一幸

事務局/村澤 明彦 (email:mura.a@janis.or.jp) フェイスブック https://www.facebook.com/sharing.nature.nagano/

信州環境カレッジ

~小諸市立坂の上小学校の自然体験学習で NG

7月4日(金) に小諸市天狗温泉浅間山荘において小諸市立坂の上小学校5年生の自然体験学習行事の中で NG の依頼があり実施してきました。

開催地の浅間山荘周辺は温泉、キャンプ場や登山道などが整備されており、浅間山登山の入り口に位置し、標高 1500mの自然に囲まれた NG をするのに最適な場所でした。参加者は計45名で3班に分かれ指導員3名で対応しました。

プログラムは、「ノーズ」「フィールドビンゴ」「カモフラージュ」「音いくつ」「サウンドマップ」の5ゲームを行い約2時間、さわやかな高原の自然と楽しく触れ合うことができました。

子供たちからは「今まで自然の音を集中して聞いたことがなかったけど、思っていたより沢山の音がしてなんだかとてもいい気持ちになりました」

「友達と一緒にビンゴをやるのが楽しかった。もっと色んな場所に探しに行きたかった」

「こんなに自然を使って遊べるなんて思わなかった」

などの感想が寄せられ、普段なかなかできない非日常の素敵な体験となったようです。

当日はアブやハチが飛び交う場面がありなかなかゲームに集中できない子供もいましたが「虫はもともと自然の中に住んでいて、そこに自分たちが入っていったんだからしょうがないじゃん」と言っている子もいました。

先生からは「素敵な感性が育ったなと嬉しく思いました」と感想をいただきました。

NGを通じて子供達の学び、気づき、発見、成長など多くの宝物を見守ることとできたひと時でした。

(善光寺平の会 はるさん)



「ノーズ」で子供たちの関心を自然や 生きものに引き込む







「サウンドマップ」はまずは心を落ち着かせ てから自然の音を聞くよ







「カモフラージュ」で振り返りなぜ見つけられなかったのかな







「フィールドビンゴ」は五感を使って 仲間で探すよ

美しい武石の自然の中で、友達と遊ぼう 五感を使って自然を体験

~上田市武石「巣栗渓谷」でネイチャーゲーム

7月25日(金)、住みよい武石をつくる会子育て教育文化部会が主催した「美しい武石の自然の中で、友だちと遊ぼう」においてネイチャーゲームを実施しました。

巣栗渓谷は最近は行政や地元有志メンバーで整備がすすみ、「秘境」から「長野県有数の素晴らしい渓谷」へ変化してきているところです。

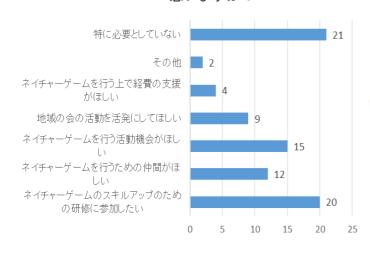
当日は良い天気にも恵まれ、子供24人、大人18人、2班に分かれ、講師はうえだの会の中原さんと江口で実施しました。プログラムは「カモフラージュ」「フィールドビンゴ」「サウンドマップ」の3ゲームを行い、そのあとはスイカ割りに川で水遊びとお楽しみ山盛りでした。子どもたちはグループに分かれて、草むらに目を凝らして「これはどうかな?」と答え合わせをしながら渓谷内の広場を巡りました。夏の一日を思い切り満喫していました。

主催者の代表の方からも「子どもたちに、武石の美しい自然に囲まれて生活していることを感じてほしいと、この行事を企画しました。ネイチャーゲームはこのねらいにピッタリの体験ゲームでした。」とコメントをいただきました。



ネイチャーゲームリーダー アンケート結果 2025 〜みなさんの活動 教えて〜

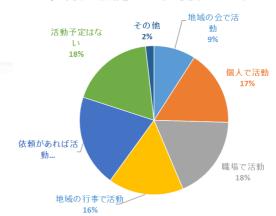
Q3 活動を活発にするには何が必要と 思いますか?



Q1 2024年度ネイチャーゲームを何回 されましたか?



Q2 今後NG活動をどのように展開したいですか?



く編集後記>この原稿を作っている今、体温ですか?というくらい暑い日が続いています。でも、ツバメは移動していきました。コオロギも大きくなっていっています。虫の声も変わってきました。自然はちゃんと季節の移動をしているんだなぁと感心しています。(まゆさん)